

人がまちを育み まちが人を育む

学びでつながるまち にっしん

「学び」は一方通行ではなく、その過程において私たちは共に学び、成長していきます。

また、地域の子どもの学びを支えたり、学びの成果を地域に還元することで、人や地域とのつながりが生まれ、自身の生きがいや居場所づくりにつながります。そのように、学びを通して「人」がつながり、「まち」がつながっていきます。

学びと成長を求める「人」が、魅力ある「まち」を育ていき、その魅力ある「まち」が、また魅力ある「人」を育ていく、そんな「学びでつながるまちにっしん」を基本理念とします。

2 目指す人物像

1 夢と志を持ち、未来を自ら切り拓くことができる人物

様々な生き方が選択できる時代であるからこそ、高い志を持ち、夢を抱くことができます。しかし、複雑な社会の中、幼児期の環境が大人になってからの生活へ影響することから、質の高い教育の提供に向けたきめ細やかな指導や、豊かな心を育むことが不可欠です。また、生涯にわたり必要な学習を通じて新たな知識や技能、技術を身に付け、自らの人生を選択し、切り拓いていく原動力を育成することができる環境を整えます。

2 生涯学び、社会の変化にも柔軟に対応できる人物

変化が激しい社会情勢の中、その変化に屈することなく、前向きに受け止められる力が求められます。そのためにも今後は、地域コミュニティのつながりや、すべての人が地域社会の一員として自分らしさを生かしながら、成長することの喜びを感じる事が大切です。人生100年時代を見据えたライフサイクルの中、生涯にわたって学びの継続・学び直しを進め、自ら楽しく学び育ち続けられる環境を整えます。

3 ふるさとに愛着を感じ、ふるさとの発展を支える人物

自分を育ててくれるこのまちを愛し、積極的に地域や人と関わることで、新たな魅力に気づくことができます。その魅力を次代へ継承していくことが、持続可能な社会を築くことにつながります。これからの日進市を形づくる一員として、愛着をもって活動することができるよう、自らのよりどころとなるふるさとを大切に育む環境を整えます。

4 地域で互いに助け合い、社会の担い手となる人物

少子高齢化が進む中、これからの時代に求められる資質・能力を育むためには、学校教育だけでなく、家庭や地域と連携・協働して学びの充実を図っていくことが必要です。一人ひとりの意識を高めることにより、地域全体で子どもを育てるだけでなく、地域全体の教育力の向上を高められるよう体制を整えます。